

リアルマネーで生徒が株式投資を行う“投資研究会” 本校卒業生OBと証券会社が連携して行う未来への投資

投資研究会 継続して株式運用を実践 中学・高校生のうちからホンモノの企業分析を



概要

学校法人静岡聖光学院（本校所在地：日本静岡県静岡市）は、変化の激しいこれからの未来を、子どもたち自身が切り拓くことができる学びの環境を整える一つのコンテンツとして、実資金を用いた株式投資とそれに伴う企業分析やリスク分散戦略等の株式投資活動を実践します。

特徴

主な特徴は以下の通りです。

- 元証券アナリスト・現野原グループ(株)取締役CFOとしての実績がある本校OBからの年間100万円の寄付(出資)を受けて持続的に株式投資活動を展開予定。
- 証券口座として取引する野村証券株式会社と連携し、定期的な投資勉強会や金融経済コンテスト(日経STOCKリーグ)への参加等、研究と実践の場を継続的に実現。
- 中学1年生から高校2年生までの生徒が横断的にチームを編成し、各銘柄に分けて定期的に財務分析や運用実績報告など分析と発表によって、金融リテラシーの向上を図る。

活動開始

投資研究会のキックオフとして、2025年6月18日(水)に新メンバーも加えて活動を開始します。

運用金額

本活動に関わる資金は本校OBが生徒(後輩)のこれからの未来に寄与したいという思いから始まり、初期時点では年毎100万円ずつ出資をいただく方向でスタート。

学校情報

静岡聖光学院中学校・高等学校は、静岡県内唯一の男子中高一貫のミッションスクールで、生徒一人一人が持つ個性(賜物)を天井なく多様な学習環境の中で磨き、地の塩、世の光の担い手となる人材を育成しています。

投資顧問 OB紹介

今回、本研究会の出資及び投資顧問を行う長橋賢吾氏は、本校(静岡聖光学院)22期の卒業生で慶應義塾大学環境情報学部卒業後、同大学院政策・メディア研究科を修了。2005年東京大学大学院情報理工学研究科修了。英国ケンブリッジ大学コンピュータ研究所訪問研究員を経て、2006年日興シティグループ証券(現、シティグループ証券)にてITサービス・ソフトウェア担当の証券アナリストとして従事したのち、野原グループ(株)取締役グループCFOでありながら2009年3月にフューチャーブリッジパートナーズ(株)を設立。



本研究会の 展望

本研究会は以下のような目的と展望を持って活動を展開します。

- 金融知識の早期実践教育：実践の場で、社会の多面的多角的でマクロな動向を早い段階から掴む経験を通して、社会に出てからも力強く投資やビジネスができる素養を養う。
- リアルなキャリア形成：社会全体を見通した企業分析により中学・高校生の段階から将来に向けての実質的でリアルな人生設計を早い段階から実践できる。
- 社会実装による教科の充実：実社会でのリアルな体験を通して、授業で行われる学びが有機的に連動し、より充実した学校/教科での学びになることが期待される。



お問い合わせ

学校名：静岡聖光学院中学校・高等学校

所在地：静岡県静岡市駿河区小鹿1440番地

ウェブサイト：<http://www.s-seiko.ed.jp/>

電話番号：054-285-9136

メールアドレス：naoyuki.hiramoto@siz-seiko.ac.jp

入試広報部長：平本直之

